留意事項 記入例 ①第12条: 字地造成等丁事規制区域内の丁事 様式第二〔第7条・第63条〕 第30条:特定盛土等規制区域内の工事 宅地造成又は特定盛土等に関する工事の許可申請書 (1) ※手数料欄 宅地造成及び特定盛土等規制法 第12条第1項 の規定により、許可 第30条第1項 ②工事主の住所・氏名を記載(押印不要)。法人の場 合、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記載。 を申請します。 ○○年○○月○○日 ③工事主の住所・氏名を記載。法人の場合、当該法人の 高知県知事 様 役員の住所・氏名も記載。 OO県OO市OO丁目OO 申請者 株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 ④ 資格を有する者の設計によらなければならない工事を含 名 3 0 0 県 0 0 市 0 0 丁 目 0 0 株式会社 0 0 0 0 主 むときは、氏名の横に○印をつける。設計者が法人の場 Æ (〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇) (洪 人 員住 所 名) 合、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記載。 2 E: 名 4 △△県△△市△△丁目△△ 株式会社△△ 代表取締役△△ 名(5)◇◇県◇◇市◇◇丁目◇◇ 株式会社◇◇ 代表取締役◇◇ 住 所 氏 ⑤工事施行者が法人の場合、氏名は、当該法人の名称 地の所在地及び地番6高知県□□市□□1目□□番1、□□番2の一部 4 (代表地点の緯度経度) (緯度:○○度○○分○○秒、経度:○○度○○分○○秒) 及び代表者の氏名を記載。工事施行者が未定のときは、 決定後、工事着手前に届け出を行うこと。 5 527.99 平方メートル 工事着手前の土地利用状況⑦ 原野 原野 6 ⑥代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量 事 完 了 後 の 土 地 利 用(8) 宅地(住宅建築あり) 7 し、小数点以下第一位まで記載。 プタ 平地盛上 優付け盛 か谷埋め盛上 8 形 10 渓流等への該当 有・無 9 地 ⑦字地、農地等の十地利用状況を記載。 盛土又は切土の高さ 1.85 メートル 1 盛土又は切土をする土地の面積 527.99 平方メートル (8) 字地、農地等の丁事完了後の十地利用状況を記載。 \Box 424.7 立方メートル 建築物等の建築の有無等の具体的な内容を記載。 ハ盛土又は切土の土量 5.0 立方メートル **切 十** 番号 さ延長 構造 高 ⑨■平地盛土 10 (13) 3.0メートル 15.0メートル 間知石積 -1 勾配1/10以下の平坦地において行われる盛土で、谷埋 擁 壁 工. め盛土に該当しないもの ■腹付け盛十 番号 痲 類 高き延 事 勾配1/10超の傾斜地盤上において行われる盛土で、谷 埋め盛土に該当しないもの ホ 崖 面 崩 壊 防 止 施 設 D 該当かし ■谷埋め盛十 谷や沢を埋め立てて行う盛土 概 番号 内法寸法 種 類 鉦 ₽ ※該当するものはすべて記載 30 センチ 62.5 メートル 世型側溝 要 ⑩渓流等への該当の有無のいずれかに○印。 メートル 30 センチ 3 箇所 ・渓流等とは、山間部における河川の流水が継続して存す 2 集水桝 る土地その他の宅地造成又は特定盛土等に伴い災害が 30 センチ 3 箇所 3 雨水桝 生ずるおそれが特に大きいもの ・具体的には、地形図等を用いて判読された渓床勾配10 崖面の保護の方法 コンクリート造の擁壁で保護 度以上の一連の谷地形であり、その底部の中心線からの距 崖面以外の地表面の保護の方法 崖とは反対方向に排水勾配を設定 離が25m以内の範囲 ・工事区域内にバリケードを設置 IJ 工事中の危害防止のための措置 ・工事車両について、ガードマンを配置し交通整理 ⑪盛土または切土の最下端から最上端までの垂直高さを ヌ \mathcal{O} 他 \mathcal{O} 措 置 なし 記載。 ル т 事 着 手 予 定 年 月 日 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 盛土と切土を同時に行う場合は、切土の最上端から盛土 事 完 了 予 定 年 月 H $\bigcirc\bigcirc$ 年 〇〇 月 H の最下端までの垂直高さを記載。 17 σ 棚 要 11 ○月 擁壁工、○月 盛土工 11 7 他 要 な 事 項(6)○○法○条の許可を取得済み 迎盛土又は切土の総土量を記載。 場内で土砂を移動する場合は、切土と盛土双方に土量を ⑬種類が多い場合は別紙に記載。 倒工種が多い場合は、工程表を作成。 ⑤他の法令による許可、認可等を要する場合においての み、その許可、認可等の手続の状況を記載。

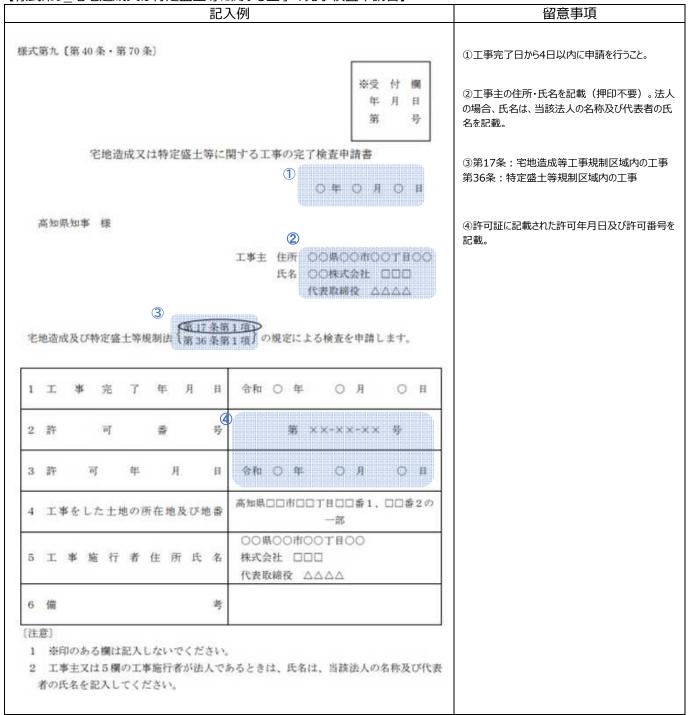
【様式第4 十石の堆積に関する丁事の許可申請書】

記入			留意事項
様式第四〔第7条・第63条〕 土石の堆積に関する	5工事の許可申請書		①第12条:宅地造成等工事規制区域内の工事 第30条:特定盛土等規制区域内の工事
全地造成及び特定盛土等規制法 第12条第1 第30条第1 します。	り の規定により、許可を申請	※手数料欄	②工事主の住所・氏名を記載(押印不要)。法人の場合、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記載。
100000000000000000000000000000000000000	○○ 代表取締役 ○○ ○○		③工事主の住所・氏名を記載。法人の場合、当該法人の 役員の住所・氏名も記載。 ④資格を有する者の設計によらなければならない工事を含
2 設計者住所氏名	OO県OO市OO丁目OO 株式会社OO (OO県OO市OO丁目OO 代表取締行) ΔΔ県ΔΔ市ΔΔ丁目ΔΔ 株式会社ΔΔ	役 ○○ ○○) 代表取締役△△	受員格を有りる自の設計にようながればならない工事を含むときは、氏名の横に○印をつける。設計者が法人の場合、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記載。
	高知県□□市□□『目□□番1、□□番2。 (緯度:○○度○○分○○秒、経度:○○		⑤工事施行者が法人の場合、氏名は、当該法人の名称 及び代表者の氏名を記載。工事施行者が未定のときは、 決定後、工事着手前に届け出を行うこと。
6 工 事 の 目 的	建設発生土の一時仮置き		 ⑥代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量
イ 土 石 の 堆 積 の 最 大 堆 積 高 さ ロ 土 石 の 堆 積 を 行 う 土 地 の 面 積 の 土 石 の 堆 積 の 最 大 堆 積 土 量 ロ 土 石 の 堆 積 を 行 う 土 地 の 最 大 均 配 本 日 の 単 積 を 行 う 土 地 の 最 大 勾 配 か に か け る に か の し か に か け る に か の し か に か け る に か の し か に か け る に か の し か に か の し か に か の し か に か の し か に か の し か に か の し か に か の し か に か の し か に か の し か に か に か に か に か に か の し か に か に か に か に か に か に か に か に か に か	527. 1424	85 メートル 99 平方メートル 1.7 立方メートル 6.0%	し、小数点以下第一位まで記載。 ⑦土石を堆積する高さの最大値を記載。 ⑧土石を堆積する面積の最大値を記載。
措置	地盤改良		⑨土石を堆積する土量の最大値を記載。 ⑩土石の堆積を行う土地の最大勾配が、10分の1を超え
・ エ 事 の ト 空 地 の 設 置 概 要	番号 空地	5.0メートル	る場合は、堆積した土石の崩壊防止措置を記載。 ⑪鋼矢板等を設置するときは、当該鋼矢板等についてそれ ぞれ番号、種類、高さ及び延長を記載。 それ以外の措置を講ずるときは、措置の内容を記載。
チ 雨水その他の地表水を有効に排除する 措置	堆積した土石の周辺に側溝を設置		 ⑫十石の堆積に関する丁事を施行することについて他の法
埋積した土石の崩壊に伴う土砂の流出 を防止する措置	単積した上石を防水シートで被覆		令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許
ヌ エ事中の危害防止のための措置	・工事区域内にバリケードを設置・工事車両について、ガードマンを	配置し交通整理	可、認可等の手続の状況を記載。
ルその他の措置	なし	日日日レス地正社	
ヲ エ 事 着 手 予 定 年 月 日	00 年 00 月 0	DO B	
ワエ事完了予定年月日	○○ 年 ○○ 月 ○	DO B	
カエ程の概要	○月 構台設置工、○月	盛土工	
8 その他必要な事項	○○法○条の許可を取得済み		

【様式第7_宅地造成又は特定盛土等に関する工事の変更許可申請書】



【様式第9 宅地造成又は特定盛土等に関する工事の完了検査申請書】



【様式第13_宅地造成又は特定盛土等に関する工事の中間検査申請書】

記入例		留意事項
様式第十三 [第 46 条・第 76 条] 宅地造成又は特 高知県知事 様	※受 付 標 年 月 日 第 号 で盛土等に関する工事の中間検査申請書 ① 〇 年 〇 月 〇 日 ② エ事主 住所 ○○県○○市○○丁目○○	①中間検査の対象となる特定工程を終えた日から、 4日以内に中間検査の申請を行うこと。 ②工事主の住所・氏名を記載(押印不要)。法人 の場合、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏 名を記載。 ③第18条:宅地造成等工事規制区域内の工事 第37条:特定盛土等規制区域内の工事
宅地造成及び特定盛土等規制法	氏名 ○○株式会社 代表取締役 △△△△ 第37条第1項)の規定による中間検査を申請します。	④許可証に記載された許可年月日及び許可番号を 記載。
1 許 可 番 号 2 許 可 年 月 日 3 工事をしている土地の所在地及び地番	令和 〇 年 〇 月 〇 日 高知県口口市口口丁目口口番1、口口番2の一部	⑤工事を実際に施工している者の住所・氏名を記 載。
4 工事施行者住所氏名		
5 今回中間検査の対象となる特定工程に係る工事	検査実施回 第 3 回 特定工程	
今回申請以前の中間検査 6 受検履歴	検査実施回 第 1 回 第 2 回 等 定 工 程 排水施設の設置 排水施設の設置	
7 今回申請以降の中間検査 受検予定	検査実施回 第 4 回 第 5 回 特定工程は係る 工事終了予定 令和○年○月○日 令和○年○月○日 年 月 日	
8 備 考		
者の氏名を記入してください	f者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表	

記入例 留意事項 様式第十五 (第52条・第82条) ①工事主の住所・氏名を記載(押印不要)。法人の 場合、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を 宅地造成又は特定盛土等に関する工事の届出書 記載。 ②第21条:宅地造成等工事規制区域内の工事 00年00月00日 第40条:特定盛土等規制区域内の工事 高知県知事 様 1 ③工事施行者の住所・氏名を記載。法人の場合、氏 工事主 住所 ロロ県の口州のロア目のロ 名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記載。 氏名 株式会社〇〇〇〇 M#### 00 00 ④工事を実施している土地のすべての地番を記載。 緯度・経度は、代表地点の緯度及び経度を世界測地 (第40条第1項)の規定により、下記の工事について届 宅地造成及び特定盛土等規制法 系に従って測量し、小数点以下第一位まで記載。 け出ます。 記 ⑤■平地盛土 CORCOMOCTECO 勾配1/10以下の平坦地において行われる盛土で、谷 1 工事施行者住所氏名 株式会社のの 代表取締役のの のの 埋め盛土に該当しないもの 工事をしている土地の所在地及び地議 ※短線口口布口口下前口口番1、口口番241-18 ■腹付け盛十 in the residual consistent or system to the constitution of the test of the constitution of the constituti 勾配1/10超の傾斜地盤上において行われる盛土で、 (代表地点の緯度経度) 谷埋め盛土に該当しないもの 527.99 平方メートル 工事をしている土地の面積 3 ■谷埋め盛土 -5 谷や沢を埋め立てて行う盛土 THE PARTY OF THE PARTY. 4 盛 ± 0 4 1 ※該当するものはすべて記載 **(6)** 1.85 メートル 5 盛土又は切土の高 527.99 平方メートル 盛土又は切土をする土地の面積 ⑥盛土または切土の最下端から最上端までの垂直高さ) <u>15</u> ± 424.7 立方メートル を記載。盛土と切土を同時に行う場合は、切土の最上 盛土又は切土の土量 端から盛土の最下端までの垂直高さを記載。 ± 5.0 立方メートル HJ) 00 # 00 **Я ОО В** 8 * 年 月 H(S T 着 丰 ⑦盛土又は切土の総土量を記載。 場内で土砂を移動する場合は、切土と盛土双方に土量 定年月 9 工事完了 7. Ħ 00年00月00日 を記載。 10 I MI 潍 状 0 排 况([注意] ⑧工事に着手した日、完了予定年月日を記載。 1 工事主又は1欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表 者の氏名を記入してください。 ⑨令和7年4月1日時点で実施している工種(擁壁

工、盛土工等)を記載。

2 2欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位ま

で記入してください。

記入例 留意事項 様式第十六 [第52条・第82条] ①工事主の住所・氏名を記載(押印不要)。法人 の場合、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏 土石の堆積に関する工事の届出書 名を記載。 00年00月00日 高知県知事 様 ②第21条:宅地造成等工事規制区域内の工事 工事主 住所 00県00市00丁目00 第40条:特定盛土等規制区域内の工事 氏名 株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 ③工事施行者の住所・氏名を記載。法人の場合、 氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記 2 載.。 (第21条第1項) 宅地造成及び特定盛土等規制法 (第40条第1項)の規定により、下記の工事について届 ④工事を実施している土地のすべての地番を記載。 け出ます。 緯度・経度は、代表地点の緯度及び経度を世界測 372 地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記載。 OOMOOHOOTEOO 1 工事施行者住所氏名 株式会社のの 代表取締役のの のの 工事をしている土地の所在地及び地表 ※知典ロロ市ロロT目ロロ参1、ロロ#2の一郎 ⑤土石を堆積する高さの最大値を記載。 (代表地点の緯度経度) пак пожоровью визориоворов 527.99 平方メートル 3 工事をしている土地の面積 ⑥土石を堆積する面積の最大値を記載。 メートル 4 土石の堆積の最大堆積高さ 1.85 ⑦十石を堆積する十量の最大値を記載。 527.99 平方メートル 5 土石の堆積を行う土地の面積 ⑧工事に着手した日、完了予定年月日を記載。 424.7 32万メートル 6 土石の堆積の最大堆積土量 残土場や土取場などで、完了予定年月日が未定の 場合は「事業廃止まで」等記載。 7 工 事 着 手 年 月 (0(0) # (0(0) A (0(0) B H 8 ⑨令和7年4月1日時点で実施している工種(盛土 8 工 事 完 丁 予 定 年 月 Ħ 00 H 00 A 00 B 工、排水工等)を記載。 9 エ 事 の 進 捗 状 祝 [注意] 1 工事主又は1欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表 者の氏名を記入してください。 2 2欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位ま で記入してください。

記	入例	留意事項	
様式第十九〔第 58 条〕 特定盛士等に関	①工事主の住所・氏名を記載(押印不要)。法人の場合、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記載。		
高知県知事 镂	②工事主の住所・氏名を記載。法人の場合、当該法人の役員の住所・氏名も記載。		
宅地造成及び特定協士等規制法第27条第1項の)規定により、下記の工事について届け出ます。	③設計者が法人の場合、氏名は、当該法人の名称及び 代表者の氏名を記載。	
工事主作所氏名 (法人役員住所氏名) 2 設計者住所氏名)	COMPONENT HOR WASHINGD (COMPONENT HOR WASHING OF CO.)	④工事施行者が法人の場合、氏名は、当該法人の名称 及び代表者の氏名を記載。工事施行者が未定のときは、 決定後、工事着手前に届け出を行うこと。	
		⑤代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量 し、小数点以下第一位まで記載。	
5 土 地 の 両 積 6 工事着手前の土地利用状況	527.99 平方メートル	⑥宅地、農地等の土地利用状況を記載。	
7 工事完了後の土地利用 8 盛 土 の タ イ ズ 9 土 地 の 地 翔	平地等土 • 便付け盛 • 容禮め盛土	⑦宅地、農地等の工事完了後の土地利用状況を記載。 建築物等の建築の有無等の具体的な内容を記載。	
イ 盛 土 又 は 切 土 の 高 さ ロ 盛土又は切土をする土地の面積	THE RESIDENCE OF THE PARTY OF T	⑧■平地盛土勾配1/10以下の平坦地において行われる盛土で、谷埋	
ハ袋土又は切土の土量	切土 5.0 並力2-12-	め盛土に該当しないもの ■腹付け盛土 勾配1/10超の傾斜地盤上において行われる盛土で、谷	
= 16 M	番号構造高さ延長 1 L型練型 5.00メートル 10.75メートル	埋め盛土に該当しないもの ■谷埋め盛土 谷や沢を埋め立てて行う盛土	
工 本 星 面 桝 線 防 止 施 股	番号 種類 高さ 延長 メートル メートル 該当なし	※該当するものはすべて記載 ⑨渓流等への該当の有無のいずれかに○印 ・渓流等とは、山間部における河川の流水が継続して存する土地その他の宅地造成又は特定盛土等に伴い災害が	
板 へ 排 水 施 設	番 号 種 類 内法寸法 延 長 1 ビ型構造 20センチ 62.54メートル 2 集水桝 30センチ 3 前所 3 間水桝 20センチ 3 前所	生ずるおそれが特に大きいもの・具体的には、地形図等を用いて判読された渓床勾配10度以上の一連の谷地形であり、その底部の中心線からの距離が25m以内の範囲	
ト崖面の保護の方法	コンクリート造の擁住で保護	⑩盛土または切土の最下端から最上端までの垂直高さを	
チ 崖面以外の地表面の保護の方法 リ 工事中の危害防止のための措置	催とは反対方向に排水勾配を設定 ・工事区域内にバリケードを設置 ・工事車両について、ガードマンを配置し交通整理	記載。 盛土と切土を同時に行う場合は、切土の最上端から盛土 の最下端までの垂直高さを記載。	
ス そ の 他 の 措 徹		⑪盛土又は切土の総土量を記載。	
ヲ エ 事 完 ア 予 定 年 月 日		場内で土砂を移動する場合は、切土と盛土双方に土量を	
ワエ 程 の 概 要		記載。	
11 その他必要な事項	0000年の計判を取得資力	②他の法令による許可、認可等を要する場合においての み、その許可、認可等の手続の状況を記載。	

【様式第20_土石の堆積に関する工事の届出書】

記入例		留意事項		
様式	第二	+ [第 58 条] 土石の堆積に関	する工事の届出書	①工事主の住所・氏名を記載(押印不要)。法人の場合、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記載。
氏名 株式会			価出者 住所 ○○無○○布○○丁目○○ 氏名 株式会社○○○○ 代表取締役 ○○ ○○	②工事主の住所・氏名を記載。法人の場合、当該法人の役員の住所・氏名も記載。
*	地造	成及び特定盛土等規制法第 27 条第 1 項の	規定により、下記の工事について届け出ます。	③設計者が法人の場合、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記載。
1 2	工 (法人投員住所氏名)	COMPONED PROCESS (CANONICO CO C	④工事施行者が法人の場合、氏名は、当該法人の名称 及び代表者の氏名を記載。工事施行者が未定のときは、 決定後、工事着手前に届け出を行うこと。
3		事施行者住所氏名地の所在地及び地番	DOMOGROUPEOS 株式会社のO 代表影響保OO	⑤代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量 し、小数点以下第一位まで記載。
5	±	地の面積	527.99 平方メートル	⑥土石を堆積する高さの最大値を記載。
	ار تا	土石の堆積の最大堆積高さ 土石の堆積を行う土地の面積	6 1.85 4-154	⑦土石を堆積する面積の最大値を記載。
	_	土 石 の 堆 積 の 最 大 堆 積 土 量 土石の堆積を行う土地の最大勾配		⑧土石を堆積する土量の最大値を記載。⑨土石の堆積を行う土地の最大勾配が、10分の1を超え
	本	勾配が十分の一を超える土地における 堆積した土石の崩壊を防止するための 措置		る場合は、堆積した土石の崩壊防止措置を記載。
7 I	^	土石の堆積を行う土地における地盤の 改良その他の必要な措置		⑩鋼矢板等を設置するときは、当該鋼矢板等についてそれ それ番号、種類、高さ及び延長を記載。
*	+	空 地 の 設 置	番 号 空 地 の 幅 1 5.0メートル	それ以外の措置を講ずるときは、措置の内容を記載。 ①他の法令による許可、認可等を要する場合においての
Ø	4	雨水その他の地表水を有効に排除する		み、その許可、認可等の手続の状況を記載。
概要		措置 堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出 を防止する措置	推模した工作の周辺に領席を政策	
	l	を防止する措置 工事中の危害防止のための措置	・工事区域内にバリケードを設置	
	n	その他の措置		
	サ	工事着手予定年月日工事完了予定年月日	00 4 00 A 00 B	
	カ	工程の類要	○月 精台設置工、○月 盛土工 DOO法○条の許可を取得済み	